



2023年5月2日

各 位

会 社 名 日本トランスシティ株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 安藤 仁  
(コード番号 9310 東証プライム・名証プレミア)  
問 合 せ 先 総 務 部 長 平岡 豊  
(TEL 059-336-5018)

### グリーンローンに関するお知らせ

当社は、グリーンローン・フレームワークを策定し、シンジケート方式のグリーンローンを実行（以下、本借入）する予定であることをお知らせします。

#### 1. 本借入の目的及び資金使途について

当社グループは、2022年6月に、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、当社グループにおけるサステナビリティ方針を策定するとともにマテリアリティを特定しました。当該マテリアリティでは、「環境に配慮した事業推進」を重要な課題の一つとして掲げ、温室効果ガス削減や省資源活動に取り組むとともに、環境に優しい物流サービスや物流施設の充実に向けて、様々な取り組みを進めております。当社はこの取り組みの一環として、現在建設中の「三重朝日物流センター」（2023年6月30日の竣工予定）では、環境に配慮した物流センターとするべく計画しており、当該物流センターの取得資金に充当するため、2023年2月28日に公表しておりますグリーンボンドに続き、グリーンローンを実行することにいたしました。

当該物流センターは、省エネルギー・創エネルギーを実現する施設設計で、ZEB 認証における最上位となる『ZEB』を取得しております。

当社グループは、これらの取り組みを通じて温室効果ガス削減を図り、環境に配慮した事業活動を推進してまいります。

\*ZEB とは、先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術の採用による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のこと。

## 2. 本借入の概要

借入人	日本トランスシティ株式会社
借入実行日	2023年6月30日
借入期間	5年
借入額	30億円
借入形態	シンジケーション方式によるタームローン
資金使途	三重朝日物流センターの取得費用
適合性評価	グリーンローン・フレームワークについて、以下の原則等と適合していることを、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。 - グリーンローン原則 2023（LMA、APLMA、LSTA） - グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022年版（環境省）
ストラクチャリング・エージェント	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

※グリーンローン・フレームワーク及びセカンドオピニオンの詳細については、当社ホームページをご参照ください。

[https://www.trancy.co.jp/home/about\\_csr.php](https://www.trancy.co.jp/home/about_csr.php)

以上